

参考資料. 世界におけるアフリカ豚熱発生状況

出典: OIE等

ASFの発生状況

2020年5月22日時点

■ = 2005年以降OIE等に発生通報のあった国/地域



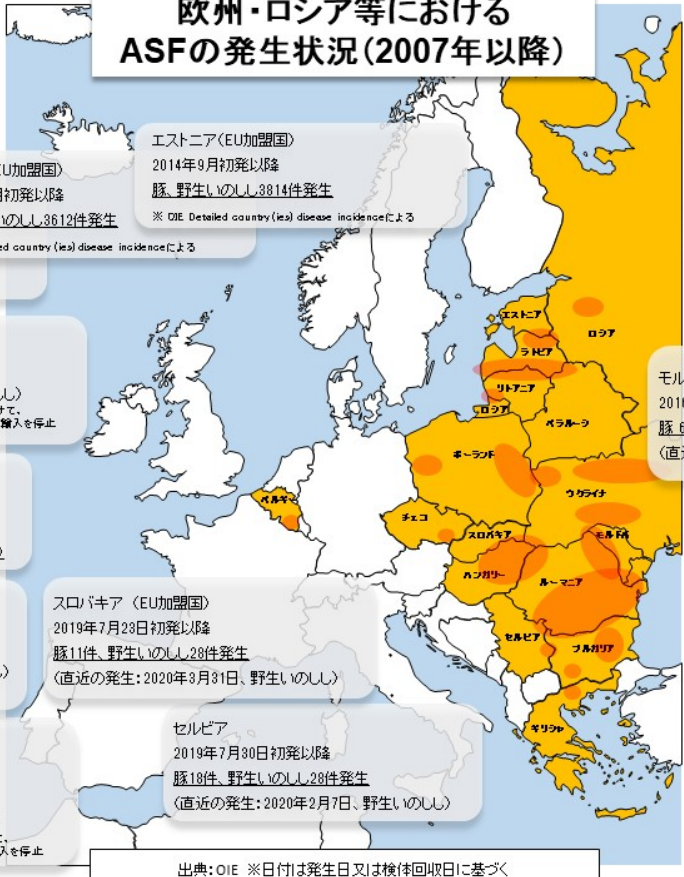
| アフリカ(30カ国) | | | アジア(13カ国・地域) | | | ヨーロッパ(20カ国) | | | オセアニア(1カ国) | |
|------------|----------|--------|--------------|--------|-----------------|-------------|------------|--|------------|--|
| アンゴラ | コンゴ共和国 | ナイジェリア | 中国 | 韓国 | アルメニア | ラトビア | オセアニア(1カ国) | | | |
| ベナン | コートジボワール | ルワンダ | モンゴル | 東ティモール | アゼルバイジャン | エストニア | バブアニューギニア | | | |
| ブルキナファソ | ガーナ | セネガル | ベトナム | インドネシア | ジョージア | モルドバ | | | | |
| ブルンジ | ギニアビサウ | 南アフリカ | カンボジア | インド | イタリア(サルジニア島に限る) | チェコ* | | | | |
| カメルーン | ケニア | タンザニア | 香港 | | ロシア | ルーマニア | | | | |
| カーボヴェルデ | マダガスカル | トーゴ | 北朝鮮 | | ウクライナ | ハンガリー | | | | |
| 中央アフリカ | マラウイ | ウガンダ | ミャンマー | | ベラルーシ | ブルガリア | | | | |
| チャド | モリシャス | ザンビア | フィリピン | | リトアニア | ベルギー | | | | |
| コンゴ民主共和国 | モザンビーク | ジンバブエ | | | ポーランド | スロバキア | | | | |
| | ナミビア | マリ | | | | セルビア | | | | |
| | | シエラレオネ | | | | ギリシャ | | | | |

*チェコ: 2019年4月19日に清浄化を宣言

2020年6月14現在

欧州・ロシア等における ASFの発生状況(2007年以降)

- : ASF発生国
 - : ASF発生エリア
- リトアニア(EU加盟国)
2014年1月24日初発以降
豚、野生いのしし3789件発生
※ OIE Detailed country (is) disease incidenceによる
- ポーランド(EU加盟国)
2014年2月18日初発以降
豚256件、野生いのしし6453件発生
(直近の発生: 2020年2月17日、野生いのしし)
※ポーランドにおいて発生が確認された旨の連絡を受けて、我が国は2014年2月16日付けでポーランド産豚肉の輸入を停止
- ベルギー (EU加盟国)
2018年9月9日初発以降
野生いのしし601件発生
(直近の発生: 2020年3月4日、野生いのしし)
- チェコ (EU加盟国)
2017年6月27日初発以降
野生いのしし220件発生
(直近の発生: 2018年4月19日、野生いのしし)
※2019年4月19日に清浄化を宣言
- ハンガリー (EU加盟国)
2018年4月20日初発以降
野生いのしし4451件発生
(直近の発生: 2020年6月3日、野生いのしし)
※ハンガリーにおいて発生が確認された旨の連絡を受けて、我が国は2018年4月24日付けでハンガリー産豚肉の輸入を停止



- ロシア
2007年初発以降
豚、野生いのしし1300件発生
(直近の発生: 2020年6月4日、豚)
- ベラルーシ
2019年6月19日初発以降
豚2件発生
(直近の発生: 2019年7月1日、豚)
- ウクライナ
2012年7月30日初発以降
豚396件、野生いのしし105件発生
(直近の発生: 2020年6月3日、豚)
- モルドバ
2016年9月17日初発以降
豚62件、野生いのしし85件発生
(直近の発生: 2020年5月18日、野生いのしし)
- ルーマニア (EU加盟国)
2017年7月27日初発以降
豚2916件、野生いのしし1355件発生
(直近の発生: 2020年6月11日、豚)
- ブルガリア(EU加盟国)
2018年8月31日初発
豚59件、野生いのしし181件発生
(直近の発生: 2020年4月23日、豚)
- ギリシャ(EU加盟国)
2020年2月5日初発
豚1件発生
(直近の発生: 2020年2月6日、豚)

出典: OIE ※日付は発生日又は検体回収日に基づく